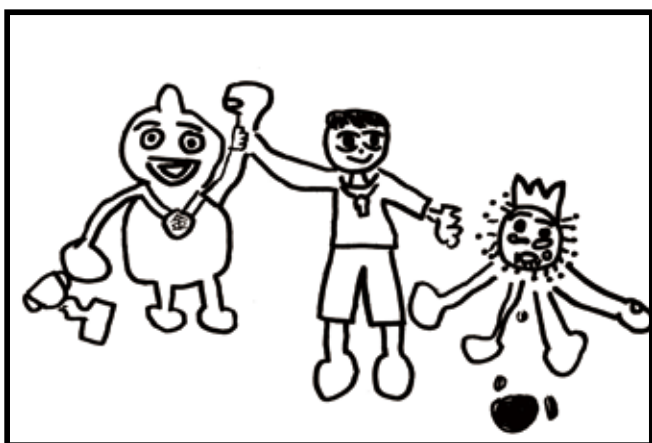
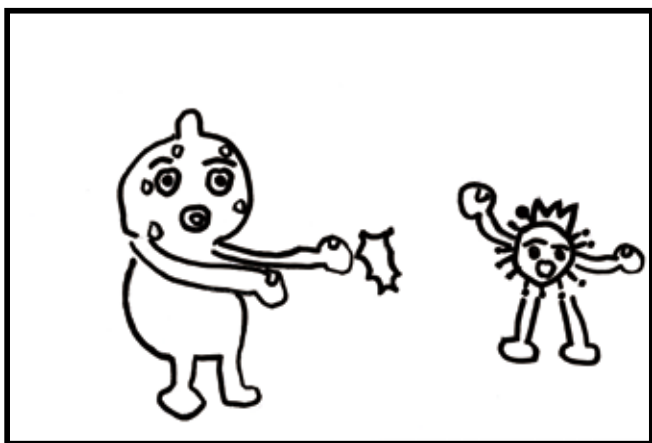
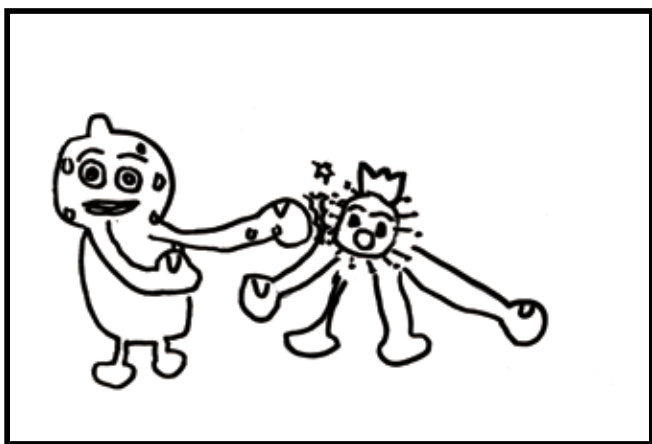
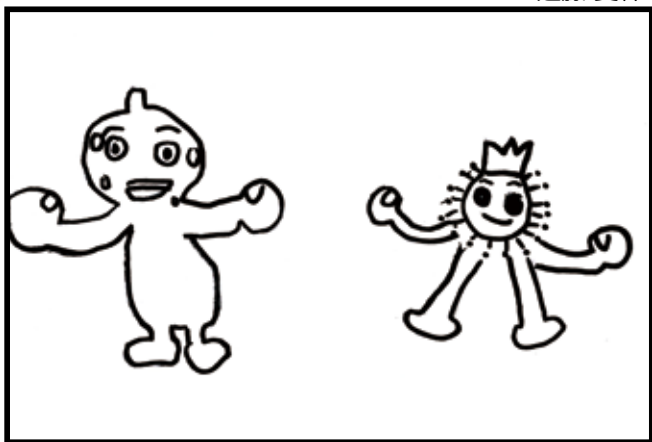




しまばらん4コマ漫画 「コロナと戦え！しまばらん」

近藤 愛絆



しまばらん4コマ漫画

最優秀作品 決定！

市内小学生を対象に募集した“しまばらん4コマ漫画”テーマ「コロナと戦え！しまばらん」の最優秀作品が決定しました。

本市出身の漫画家、小西紀行先生が応募作品122点全てを審査し、特に優れている作品を選考しました。

応募してくれた皆さん、ありがとうございました。

最優秀作品の選考にあたり、小西先生からメッセージが届きました。また、最優秀賞を受賞した近藤 愛絆さんに受賞の感想を聞きました。

おめでとう
ございます



★最優秀賞受賞者★
第二小学校4年
こんどう あいな
近藤 愛絆さん

私の作品が最優秀賞ときいて、とてもおどろきました。しかも、しまばらんが学校に来て招待状を持ってきた時は、すごくうれしかったです。

「コロナと戦え」というテーマで少しむずかしかったけど、早くコロナがおさまってほしいとう願いをこめて書きました。

最後に古川市長、小西先生、私の作品を選んでいただき、ありがとうございました。これからも、しまばらんと一緒にコロナと戦って明るい島原を作っていきたいです。



小西紀行先生からのメッセージ

テーマが「コロナと戦え！しまばらん」ということでコロナ対策ネタが多かったのですが、選考は漫画らしく“実際に戦っているネタ”に絞りました。そして必殺技や武器で戦うネタの中で、近藤



小西紀行先生

さんの作品はパンチで勝つと言う普通のネタでしたが、応募作の中で“唯一”という点がありました。

それは“セリフも効果音もない”という点。僕もそうですが漫画を描く時に、読む人にわかるように…と、説明やセリフを多くいれて逆に読みにくくなる事があります。応募作すべてを読み終わった後「あの作品だけがセリフも効果音もなかったな…」と印象に残っていました。セリフと説明がないことで、4コマ目の状況がまったくわからないんですが…（笑）。

「審判がいる…金メダルがもらえる…何の試合？他に誰が出たの？」ということを考えだすと面白かったです。そして1コマ目～3コマ目の自信なさげな顔が、4コマ目で、「やってやったぜ…（まぐれだけど）」という顔をしているところに、“しまばらんらしさ”を感じました。

同じテーマで僕も書いてみましたが、セリフを入れるネタしか思いつけなかったのも、ボクの負けのような気がします。絵で見せる…という基本を見せてもらい、僕も勉強させてもらいました。



サプライズでオンラインメッセージをくれた小西先生と、みんなで一緒に記念写真

しまばらん4コマ漫画 第37話「コロナと戦え！しまばらん」

小西 紀行

